

フミフレ通信



どこか旅に出かけたいですねえ...
旅先から書く手紙は楽しいですね。

11月ですね。立冬も過ぎ暦の上では冬ですが、空は青く澄み、小春日和の過ごしやすい季節。皆様いかがお過ごしでしょうか？

いい天気が続くと、旅に出たくなるのが人情です。美しい紅葉を眺め、古い仏閣を巡り、美味しい物を食べ、とっぷりと温泉に浸かる... ああ、いいですねえ...私は京都に行きたい。

そんな旅先のゆったりとした時間の中、手紙を書くのもまた楽しいものです。旅先の空気や日常を離れ浮き立つような心持ちを親しい人と共有する。言わば「旅のお裾分け」です。

宮崎県にあるホテル「シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート」には、珍しい“レタールーム”という手紙を書くための専用スペースがあり、英国調の落ち着いた内装の中で、上質なポストカードや最高級品の万年筆を使って、旅の思い出を手紙にすることができます。内装や設備も

素敵なのですが、この“レタールーム”の最も素敵なのは、「大切なひとへの手紙」「未来への手紙」「あてのない手紙」という「3つのポスト」が用意されていること。「大切なひとへの手紙」に手紙を投函すると、どんな手紙でも切手代をホテルが負担し郵送してくれます。「未来への手紙」に投函すると、最大20年間手紙を保管し、未来の自分や生まれてくる子どもへメッセージを残すことができます。そして「あてのない手紙」に投函された手紙は一定期間展示され、子供たちの純真な手紙や亡くなられた方へ宛てた手紙など、それぞれの「想い」の詰まった手紙が、旅の思い出とともに、レタールームに残されます。

いいですねえ、行ってみたい。私もこの文章を英国調のシックなお部屋で、パーカーの万年筆で書いたら、ちょっとは気の利いた文章になるのではないか...。字が汚いからダメか...

次回の会報は**11月30日(月)**に発送いたします。そのため、お手紙の回送受付は発送日前営業日の**11月27日(金)**までに事務局に届いたものとなります。事務局への到着日をご確認のうえ、お送りくださいますようお願いいたします。また、事務局へのご意見・ご要望などがありましたら、事務局宛にお便りをご同封ください。下記メールアドレスでも受け付けております。お気軽にご連絡ください。 customerservice@fumifure.jp

